

# 労働市場の概要（平成27年7月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

平成27年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.45倍となり、前月に比べ0.02ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.0%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.3%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は11.6%増加し、新規求職者数(季節調整値)も0.8%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(11.6%減)、医療・福祉(3.0%減)、サービス業(他に分類されないもの)(56.6%減)で減少したものの、製造業(2.5%増)、運輸業・郵便業(20.7%増)、卸売・小売業(18.9%増)、宿泊業・飲食サービス業(76.9%増)で増加したことから全体でも対前年同月比1.4%増と6ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.0%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.02ポイント低下したものの、引き続き高い水準にある。県内の雇用情勢は改善しており、労働力需給は逼迫している。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

7月の有効求人倍率は1.45倍となり、前月に比べ0.02ポイント低下。

### (1)有効求人(パートを含む)

7月の有効求人は46,056人で、対前年同月比(原数値比較)で5.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で9ヶ月連続の減少となった。

### (2)有効求職(パートを含む)

○ 7月の有効求職は32,659人で、対前年同月比(原数値比較)で4.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で30ヶ月連続の減少となった。

(3) 7月の正社員の有効求人倍率は0.94倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

7月の新規求人倍率は2.18倍となり、前月に比べ0.22ポイント上昇。

### (1)新規求人(パートを含む)

○ 7月の新規求人は18,482人で、対前年同月比(原数値比較)で1.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも11.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも6ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	11.6%の減少	(11ヶ月連続の減少)
製造業	2.5%の増加	(2ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	20.7%の増加	(11ヶ月ぶりの増加)
卸売・小売業	18.9%の増加	(7ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	76.9%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	3.0%の減少	(3ヶ月連続の減少)
サービス業	56.6%の減少	(12ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

### (2)新規求職(パートを含む)

○ 7月の新規求職は7,833人で、対前年同月比(原数値比較)で2.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は566,544人で、対前年同月比1.8%の増加となり、67ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、7,812人で対前年同月比は6.9%減少し、受給率は1.4%であった。